

[注意] 1 答えに $\sqrt{\quad}$ が含まれるときは、 $\sqrt{\quad}$ をつけたままで答えなさい。

また、 $\sqrt{\quad}$ の中の数は、できるだけ小さい自然数にしなさい。

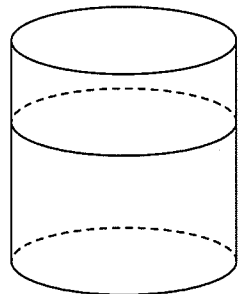
2 円周率は π を用いなさい。

3 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。

1 次の①～⑤の \square に適当な数を書き入れなさい。

① $x = \sqrt{5} + 1, y = \sqrt{5} - 1$ のとき、 $x^2 - y^2$ を計算すると \square である。

② 右の図のように、底面の半径が4 cm で高さ8 cm の円柱の容器に、底から5 cm のところまで水が入っている。この容器に半径が3 cm の球を静かに沈めるとき、容器の水面は \square cm 上昇する。

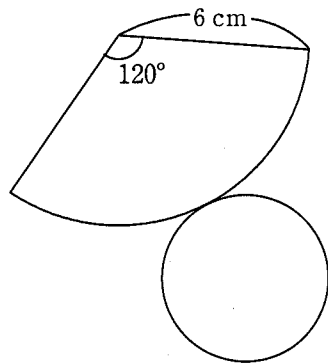


③ y は x に反比例し、 x の変域が $1 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域は $-18 \leq y \leq \square$ (7) である。また、 $x = -2$ のとき、 $y = \square$ (1) である。

④ 右の図は、円すいPの展開図である。

Pの表面積は \square (7) cm^2 であり、

Pの体積は \square (1) cm^3 である。



⑤ 大小2つのさいころを同時に投げたとき、出た目の数をそれぞれ a, b とする。この a, b に対して、2点 $A(7, 7), B(a, b)$ をとり、3点 O, A, B を線分で結ぶ。このとき、三角形ができない確率は \square (7) であり、二等辺三角形ができる確率は \square (1) である。

2 朝日高校の1年生のあるクラスでは、ボランティア活動としてクラス内で募金をした。集まったお金はすべて硬貨で、1円硬貨、5円硬貨、10円硬貨、50円硬貨、100円硬貨のいずれかであった。集まった硬貨の枚数は全部で100枚、総額は1864円であった。1円硬貨の枚数と5円硬貨の枚数は、いずれも50円硬貨の枚数の2倍で、10円硬貨の枚数は、100円硬貨の枚数の4倍であった。このとき、50円硬貨の枚数と100円硬貨の枚数をそれぞれ求めなさい。ただし、答えだけでなく、答えを求める過程がわかるように、途中の式や計算なども書きなさい。

3 下の表は、ある中学校の2年生男子120人の身長相対度数を表したものである。

身長(cm)	相対度数
145 ^{以上} ~ 150 ^{未満}	0.04
150 ~ 155	a
155 ~ 160	0.17
160 ~ 165	b
165 ~ 170	0.19
170 ~ 175	0.15
計	1.00

ただし、 $a : b = 1 : 2$ である。

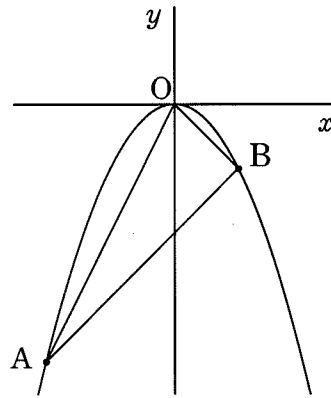
次の①では \square に適当な数を書き入れなさい。また、②では答えだけでなく、答えを求める過程がわかるように、途中の式や計算なども書きなさい。

① $a = \square$ (7) である。したがって、中央値がはいる階級の階級値は \square (1) である。また、160 cm 以上の人数は \square (7) 人である。

② この中学校の2年生男子の平均身長は161.0 cm で、1年生男子、3年生男子の平均身長はそれぞれ156.3 cm、168.3 cm である。また、1年生から3年生までの男子の人数は360人で、平均身長は161.8 cm である。この中学校の3年生男子の人数を求めなさい。

4 右の図のように、原点 O と、関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ のグラフがある。

このグラフ上に2点 $A(a, -8)$, $B(b, -2)$ をとり、 $\triangle OAB$ をつくる。ただし、 $a < 0$, $b > 0$ である。

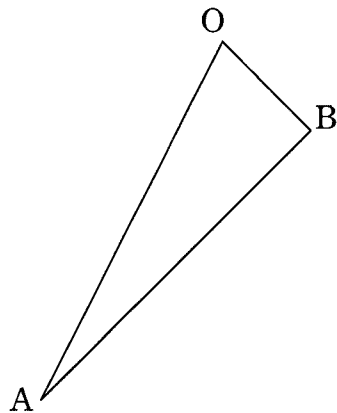


次の①, ④では に適当な数を書き入れなさい。また、②では答えだけでなく、答えを求める過程がわかるように、途中の式や計算なども書きなさい。さらに、③では指示に従って答えなさい。

① $a = \text{ (7)}$ であり、 $b = \text{ (1)}$ である。
また、辺 AB の長さは (7) である。

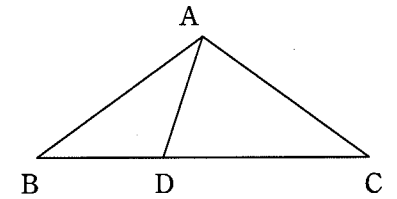
② $\angle OBA$ の大きさを求めなさい。

③ 3点 O, A, B を通る円の中心 E を作図しなさい。ただし、作図には定規とコンパスを使い、作図に使った線は消さないでおきなさい。



④ 直線 AB に平行で $\triangle OAB$ の面積を2等分する直線を l とする。この直線 l と2辺 OA, OB との交点をそれぞれ C, D とするとき、線分 CD の長さは である。

5 右の図のように、 $AB=AC=2\text{ cm}$ である $\triangle ABC$ において、 $\angle BAC$ の大きさは、 $\angle ABC$ の大きさの3倍である。また、点 D は辺 BC 上の点で、 $\angle ADC$ の大きさは、 $\angle ABC$ の大きさの2倍である。



次の①, ④では に適当な数を書き入れなさい。また、②では指示に従って答えなさい。さらに、③では答えだけでなく、答えを求める過程がわかるように、途中の式や計算なども書きなさい。

① $\angle ABC = \text{}$ ° である。

② $\triangle ABC \sim \triangle DBA$ を証明しなさい。

③ 線分 AD の長さを $x\text{ cm}$ とするとき、 x の値を求めなさい。

④ $\angle ADC$ の二等分線と辺 AC との交点を E , 線分 AD と線分 BE との交点を F とするとき、線分 AF の長さは cm である。